

5年後、あなたの 「住む場所」はどこ？

妊娠・出産の話や、環境問題、労務問題など、社会には通常の授業では学びきれない課題がたくさんあります。

本セミナーでは、社会人になる前に知っておいた方が良く、考えておいた方が良く、学ぶことが出来ます。



日時： **2017年 5月 19日 (金)**
15:15~16:45 (申込不要)

場所： **南山大学 G30教室**

対象： **南山大学に所属する大学生・大学院生**

演題： **世界における「人の移動」と国際移住機関の役割**

講師： **佐藤美央 氏** (国際移住機関駐日代表)

企画・コーディネータ： **山田哲也** (南山大学総合政策学部・社会倫理研究所)

講師紹介： **佐藤美央 (さとう・みお)**

国際移住機関駐日代表

経歴： 国際基督教大学 (ICU) 大学院修了。在ロス・アンジェルス日本国総領事館 専門調査員、日本国際問題研究所研究助手を経て、国際移住機関に勤務。上記の他、ベルギーでの勤務やジャパン・フラットフォーム事務局、内閣府国際平和協力本部事務局 (国際平和協力研究員) においても勤務。

2017年度第2回目の今回のテーマは、「人の移動」です。人は経済的利益を求めて、あるいは、戦火から逃れるために、または、犯罪者や違法ブローカーにだまされて、生まれ育った町を離れることがあります。場合によれば、国境を越えて移動することもあります。最近なら、シリア「難民」と呼ばれている人たちのことが話題となっており、「難民」個人の問題であると同時に彼らの受け入れを巡るヨーロッパ諸国にとっても問題となっています。

このような「人の移動」や、移動した人の保護を行っている国際機関が国際移住機関です。今回は、国際移住機関でケニア、インドネシア、イラク、アフガニスタンでの勤務経験のある佐藤美央さんにお越し頂き、「人の移動」を巡るさまざまな問題とその解決のための国際移住機関の活動についてお話し頂きます。